

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2019年日本陸上競技連盟規則及び日本マスターズ陸上競技連合規則により競技を行う。

2. 招集について

- (1) 第1ゲート(ゴール付近)外側の招集所で招集を受けた後、各自で競技場所(スタート場所)に行くこと。
(選手誘導はありません。各自で移動のこと)
- (2) 招集は、参加競技(種目)ごとに全て受けること。
- (3) 招集の開始・終了時間は、競技(種目)ごとに異なるので、確認をすること。
- (4) 競技場内への移動は、60m・100m・80mH・100mH・110mHについては、メイン競技場外側通路(第4ゲート)よりスタート地点へ。その他の競技については、第1ゲート(ゴール側)よりダッグアウト通路を通り、競技場所へ移動のこと。
- (5) 招集に遅れた競技者は棄権とみなし出場を認めない。
(但し、同時刻に他の競技に出場している選手は、予めその旨を招集所審判員に申し出ておくこと。)

3. 競技について

- (1)トラック競技
 - ①不正スタートは、1回で失格となる。
 - ②スタートの合図は英語で行う。「On Your Marks」・「Set」
 - ③マスターズ大会のトラックレースは、全てタイムレースとする。全てクラス別に順位を決定する。
 - ④個人種目選手権の部 1000mはタイムレース決勝のみとする。(スタートはグループスタートで行う)
 - ⑤個人種目選手権の部 100mの予選は、補助競技場で実施する。(決勝は主競技場で実施)
 - ⑥個人種目選手権の部 100mの決勝は、トップ16名(A/B決勝)で実施する。
 - ⑦短距離走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
 - ⑧トラック種目とフィールド種目を兼ねる者は、トラック種目を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド判員に申し出ること。
- (2)フィールド競技
 - ①走高跳・棒高跳を除くフィールド競技の試技は4回とする。**(マスターズ)**
 - ②走幅跳・三段跳・走高跳のピットは、メイン側よりAピット・Bピットとする。
- (3)その他
競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。

4. 開会式、開始式について

8:30～ マスターズ 開始式

8:40～ 定時制通信制 開会式

5. 表彰について

- (1)マスターズ大会
各クラス種目別に1位にメダル、1～3位には賞状を授与するので、入賞した者は必ず、マスターズ受付に来ること。(エントランスホール前で表彰式を行う)
- (2)定時制・通信制大会
1位から3位まで表彰を行うので、結果アナウンスの後、表彰控え室に来ること。
- (3)個人選手権大会
1位から8位までに入賞した選手は、表彰状をTICまで取りに来ること(表彰式はありません)

6. 練習場について

- (1)補助競技場等での練習は下記の注意を厳守のこと。
 - 11:00～13:00まで、補助競技場において100mの予選を行うので、コーン・バーで仕切られたエリアに進入しないようにすること。ウォーミングアップ等には充分気をつけること。
 - 旧補助競技場・雨天練習場(バックスタンド下)の使用は可とする。
 - 投てき場の使用は禁止。
 - 衝突事故防止の為、直走路の横断は禁止する。(曲走路より横断のこと)
 - ジョッグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しない。
 - 内側の1・2レーンは、長距離のペース走専用とする。
 - 内側の3～6レーンは、流し等の専用とする。
 - 外側の7・8レーンはハードル専用とする。
 - 跳躍種目の練習は競技開始前にピットで行う。
 - 投てき種目の練習は禁止する。
 - 走路及びピットに立ち止まっただの指導等をしてはいけない。

○走路は左回りとし、逆走は禁止する。

○その他審判員の指示に従うこと。

7. その他

○棒高跳用のポール以外、持参の競技用具の使用は認めない。

○競技用のスパイクピンは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投げについては12mm以下のものを使用すること。

○競技場内外ともよごさないように注意し、ごみは各人・チームで必ず持ち帰ること。

○貴重品は個人の責任において十分に管理すること。

○2階コンコース上にチームベンチを置くことは可とする。(トイレ等通路を確保すること)

○メインスタンド1階は、IDカード所持者以外、立ち入り禁止。

○更衣室の利用は、TICでIDカードを受け取り使用すること。

○選手は、ゴール後本部前を通らず、ダッグアウト及び外周路を通り退場すること。

○補助競技場内にチームベンチを置くことは、禁止する。

○メインスタンド15列目より下に、チームベンチを置くことは禁止する。

○防水塗装保護のため、シート等の設置に粘着テープを使用することは禁止する。また、スタンド・コンコースでのスパイク使用は厳禁とする。

○駐車場について マスターズ参加者は多目的広場(バックスタンド裏)へ、定通制・個人選手権参加者は西駐車場を使用して下さい。

8. <マスターズ基準>

クラス	種目	高さ	間	1 目まで	ゴールまで	
M24- M25 M30 M35 M40 M45	110mH	99.1cm	9.14m	13.72m	14.02m	10
M50 M55	100mH	91.4cm	8.50m	13.00m	10.50m	10
M60 M65	100mH	84.0cm	8.00m	12.00m	16.00m	10
M70 M75	80mH	76.2cm	7.00m	12.00m	19.00m	8
M80 以上	80mH	68.6cm	7.00m	12.00m	19.00m	8
24- 25 30 35	100mH	84.0cm	8.50m	13.00m	10.50m	10
40 45	80mH	76.2cm	8.00m	12.00m	12.00m	8
50 55	80mH	76.2cm	7.00m	12.00m	19.00m	8
60 以上	80mH	68.6cm	7.00m	12.00m	19.00m	8

クラス		砲丸・ハンマー	円盤	やり
男子	M24- M25 M30 M35 M40 M45	7.26k 以上	2.00k 以上	小 800 以上
	M50 M55	6.00k 以上	1.50k 以上	小 700 以上
	M60 M65	5.00k 以上	1.00k 以上	小 600 以上
	M70 M75	4.00k 以上	1.00k 以上	小 500 以上
	M80 以上	3.00k 以上	1.00k 以上	小 400 以上
女子	24- 25 30 35 40 45	4.00k 以上	1.00k 以上	小 600 以上
	50 55	3.00k 以上	1.00k 以上	小 500 以上
	60 65 70	3.00k 以上	1.00k 以上	小 500 以上
	75 80 以上	2.00k 以上	0.75k 以上	小 400 以上